



ラボたね部 はじまる ラボ×農業

今、注目されている“農福連携”
ラボが農業にチャレンジします
※詳しくは裏面をチェック！



協力：大阪府立大学 社会福祉研究会

目的・効果

- 思考力/集中力/創造力の向上
- 潜在能力の開発
- SSTの実践トレーニング



農福連携のココがすごい！

福祉



実際に役割を得て活動することで、自分の「好き」や「強み」を再発見し、自己肯定感を高めることにつながります。

心理



農業に携わり、人と関わることにより、コミュニティへの参加意識、達成感や自尊心の醸成が見込めます。

教育



自然とふれ合う体験を通して「いのち」を感じ、感謝の気持ちや豊かな想像力が養われることが期待できます。

農業



作物がよく育つためにどんな要素が必要か、「生きた」植物で試行錯誤することで、問題解決能力や思考力が養われます。

活動内容

生産…プランター栽培 @ラボ

農業体験 @府大教育研究フィールド

@協力農家

加工…採れた/もらった作物を使った食育

※随時イベント開催予定（詳細は後日連絡）



入会のご案内

<活動内容>

- ▶グループワーク (定員10名・登録制)
…生産加工体験 (第3土曜日予定)
- ▶個人ワーク
…ラボでプランターのお世話 (ラボ利用日)
- ▶イベント開催 (別途参加費要)

▼生産
栽培～収穫
▼加工
収穫した野菜や
農家の廃棄野菜で食育

<部費>

- ▶500円／月 (税込)



<服装>

- ▶動きやすい服装 (土や植物をさわります)
 - ▶軍手等手袋 (各自ご用意ください)
- ※その他の道具等は、ラボたね部で用意します

”自分のタネを見つけよう！”

学びの
タネ

個性の
タネ

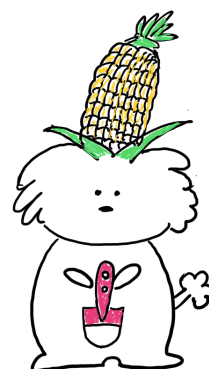
実りの
タネ

いのちの
タネ

つながる
タネ

・・・
タネ

...



※2021年7月始動予定

参加ご希望の方は、ラボまでお電話ください。